

令和6年度 第5回下野市教育委員会定例会議事録

日 時	令和6年8月21日（水）午後1時30分～午後5時10分			
会 場	下野市役所3階 教育委員会室			
出席委員	教 育 長	石崎 雅也	職務代理者	永山 伸一
	委 員	石嶋 和夫	委 員	佐間田 香
	委 員	川田 玲子		
出席職員	教育次長		高山 正勝	
	教育総務課長		米井 正和	
	学校教育課長		石島 直	
	生涯学習文化課長		野口 修一	
	文化財課長		伊藤 隆行	
	スポーツ振興課長		根本 宣明	
	教育総務課課長補佐		厚木 充	
	学校教育課主幹兼指導主事		石崎 真清	
	教育総務課主査		篠崎 貴弘	
	教育総務課主事		阿部 維麻	

公開・非公開の別 公開（一部非公開）

傍 聴 者 0 人

報道機関 0 人

議事録（概要）作成年月日 令和6年9月18日

教育長の報告

- | | |
|--------|---|
| 報告第16号 | 下野市教育委員会後援名義等の使用及び下野市教育委員会教育長賞の交付の承認の決定状況について |
| 報告第17号 | 下野市立国分寺中学校区学校建設準備庁内検討委員会の検討報告について |
| 報告第18号 | 令和6年度全国学力・学習状況調査結果（速報）の報告について |
| 報告第19号 | 令和6年度総合体育大会（県大会）の成績の報告について |
| 報告第20号 | 令和5年度一般財団法人グリムの里いしばしの経営状況報告書について |
| 報告第21号 | 石橋高校野球部甲子園出場に係る対応について |

議 事

- | | |
|----------|--------------------------------|
| 議案第 23 号 | 令和 6 年度下野市児童表彰被表彰候補児童の内申について |
| 議案第 24 号 | 令和 6 年度下野市教育委員会点検・評価報告書の作成について |
| 議案第 25 号 | 令和 6 年度下野市スクールアシスタントの任用について |
| 議案第 26 号 | 令和 5 年度下野市公民館評価報告書について |
| 議案第 27 号 | 令和 5 年度下野市立図書館評価報告書について |

協 議

そ の 他

1. 開会

(石崎教育長) ただいまから、令和6年度第5回下野市教育委員会定例会を開会する。

2. 教育長あいさつ

(石崎教育長) 7月22日から本日8月21日までの職務について資料に基づき報告する。

報告内容について、質疑等はあるか。(特になし)

(佐間田委員) 1番市内公共施設の在り方等についてとはどのような内容か。また、25番初任者研修会の出席状況を教えてほしい。

(石崎教育長) 1番については将来的な話をした。各自治体において、公共施設の面積を狭める動きがある。本市における公共施設の在り方について話し合った。25番については、各学校の指導のおかげで、長期休みに入ったり、学校に馴染めなかったりする人がいないとの報告を受けている。そのため、無事に全員出席することができた。

3. 議事録署名人の選任 永山委員及び石嶋委員を指名

4. 前回議事録の承認

(石崎教育長) 前回議事録について、事務局に説明を求める。

(厚木教育総務課課長補佐) 令和6年度第4回教育委員会定例会議事録について、修正が無かった旨説明を行う。

(石崎教育長) 質疑等はあるか。(特になし)

議事録はこのとおり決定とする。

5. 教育長の報告

(石崎教育長) 報告第16号、下野市教育委員会後援名義等の使用及び下野市教育委員会教育長賞の交付の承認について、説明を求める。

(米井教育総務課長) 資料に基づき、共催申請1件、後援申請1件を承認した旨、説明を行う。

(石崎教育長) 質疑等はあるか。

では、私から。グリムの森イルミネーションについて、昨年度の来場者数はどのくらいか。

(野口生涯学習文化課長) 昨年度は約17万人との報告を受けている。

(石崎教育長) 他、質疑等はあるか。(特になし)

続いて、報告第17号、下野市立国分寺中学校区学校建設準備庁内検討委員会の検討報告について、説明を求める。

(米井教育総務課長) 資料に基づき、下野市立国分寺中学校区学校建設準備庁内検

討委員会の検討結果について報告を行う。

(石崎教育長)

質疑等はあるか。

(永山委員)

市街化調整区域の用地を取得して学校を建設するというパターンがいくつかある。用地について目星がついているのか、それとも今後検討をするのか。

(米井教育総務課長)

これから市街化調整区域の候補地をいくつか出して検討する。

(永山委員)

承知した。用地を検討する際に、現在通っている子ども達の通学状況への変化が少なく、ハザードマップで浸水想定エリアとなっていない箇所を選定してほしい。

(米井教育総務課長)

浸水想定エリアとなっている場所は候補地から外す。また、通学路については、特に小学生に対して大きな変更がないよう協議を進めていきたいと思う。

(佐間田委員)

保護者や住民に対して、いつ頃アンケートをとるのか。住民としては、案が出来上がっている状態で結果ありきのアンケートを実施してほしくない。また、意見を聞く際には、子ども達やこれから子どもが学校に通う予定の家庭にも意見も聞いてほしいと思う。小金井駅周辺や自治医大駅周辺には東京圏に通勤している方が比較的多く、車を持っていない人もいるため、その点を考慮して学校建設地を選定してほしい。そもそも校庭について、これからの人口統計を見ていく上で、本当に狭くなるのか疑問である。例えば、部活動の地域移行が今後進んでいく点。また、夏の暑さが毎年厳しくなる中、校庭での運動ができなくなると想定される点がある。また、下野市ではコンパクトシティ化を進めているが、学校が郊外に移転されるとコミュニティが移ってしまう。この点に関しては十分協議していただきたいと思う。

(米井教育総務課長)

アンケートについては、幅広い層から意見を吸い上げたいと思う。具体的な実施時期については未定となっている。学校建設用地については、佐間田委員のご指摘の通り、今ある場所から離れてしまうとどうしても不便をきたすため、仮に市街化調整区域に移転するとしても、市街化区域の近隣地を候補として選定することになるかと思う。なお、学校を市街化調整区域に建設するのか、現在地に建設するのかについては、今後の協議で検討していく。

(石崎教育長)

アンケートや住民説明については南河内小中学校の流れを踏まえる必要があると考える。また、ハード面では教育総務課が主となるが、ソフト面では学校教育課に多く関わってもらいたい。

(米井教育総務課長)

承知した。

(佐間田委員)

義務教育学校の評価はいつ頃行われるのか。その評価を今回の国分寺中学校区の学校建設に活かすのか。

(米井教育総務課長) 義務教育学校の評価については、今回の外部検討委員会が立ち上がった段階でその中で実施するか、別の組織を作り評価を実施するかのいずれかで検討している。

(川田委員) 校庭が狭いというのは、先生方からの意見なのか、保護者からの意見なのか、子ども達からの意見なのか。子ども達は読書をするように言われているが、読書に時間を使えるタイミングは昼休みぐらいである。学年や班ごとに読書をする日と校庭で遊ぶ日を分ければ、多少ではあるが校庭の狭さを解消できるのではないだろうか。また、今後部活動の地域移行が進むのであれば、校庭が狭いというのはいえないと思う。学校において、狭さを解消するための取り組みを実施しているのか。

(米井教育総務課長) 校庭の狭隘の問題に関して、市内の他の学校と比べて狭隘がどうかという点で判断されている。国分寺小学校については、1人当たりの面積で比較すると、他の学校よりも極めて小さくなっている。

(石島学校教育課長) 学校の校庭の使い方に関しては、国分寺小・中学校はかなり工夫を凝らしており、できるだけ子ども達が校庭で遊べるように取り組んでいる。特に国分寺小学校の運動会については、校庭ではなく国分寺運動公園で実施している。校庭で運動会が実施できれば、学校としても準備に係る負担が今よりも減ると考える。国分寺中学校に関しては、部活動において野球部とサッカー一部が校庭を利用している。体育祭は校庭で実施しているが、多くの保護者が来るため、校庭の面積の狭さを強く感じる。体育の時間については学年ごとの割り振りがうまくできているため、問題は生じていないと思われる。

(川田委員) 国分寺中学校の生徒は各種スポーツ大会において上位の成績を収める子が多く、中学校の体育の授業や部活動だけでなく、小学校で培った体力や遊びの中から学んできた基礎体力があると思う。動ける子はどんな狭いところでも動ける。学校を移転することにより通学路が変更となることは親の負担が大きく、心配な面もあるため、変えない方がよいと思う。

(米井教育総務課長) 通学路に関してはおっしゃるとおりである。校舎を新しい場所に建設する事ありきの話ではない。校庭が狭隘であるが、校舎の老朽化という問題もあるため、総合的に見て判断したいと思う。

(石島学校教育課長) 義務教育学校の評価に関して、この後説明するが、全国学力学習状況調査の統合前と統合後の様子、また児童生徒質問調査での子ども達の学習意欲や態度等の変容などについてはデータにて検証を行っているが、今のところ大きな変化は見受けられない。子ども達や校長先生、保護者の意見からすると、他の学校では味わえない1年生から9年生までの学年が一緒に活動で

きるという点が素晴らしい取り組みであるということで、心の教育ができているという意見は聞いている。まだ1年目と2年目の比較しかできていないが、今年度3年目になるということで、検証をしっかりと行っていきたいと思う。

(佐間田委員) 国の方針として、すべての学校を義務教育学校に移行する方針となっているのか。

(石島学校教育課長) 今のところそういった方針はない。幼稚園、小学校、中学校、高等学校といった繋ぎをしっかりと行うよう今回の学習指導要領において言われているが、各自治体の財政状況も異なるため、地域の実態に応じて適切に対応していくというのが国の基本的な考え方である。

(佐間田委員) 例えば細谷小学校等の小規模校において、地域の人が残してほしいと願ったときに、統合によりその選択肢がなくなってしまうのではないかという懸念がある。それともう一つ、校庭が狭いことによるメリットもある。校庭が狭いことによって、先生方の目が行き届くのではないかと思う。

(永山委員) 通っている学校によって窮屈であったり、ゆったりとしていたり、住んでいる地域によってその施設があまりにも違うということは行政の責任として解決すべき問題である。しかし、学校を移転するとなると、通学路変更等の問題が出てくるため、兼合いが難しいものである。また、義務教育学校に関して、検証の結果、義務教育学校が優れていると判断される場合に設立していくべきであると考える。引き続き、教育委員会において当案件の報告をお願いしたい。

(石崎教育長) 他、質疑等はあるか。(特になし)

ここで諮る。報告第18号については、制度上、一部公開できない情報があるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、非公開として進めたいと思うが、よろしいか。(全委員承認)

それでは、報告第18号について非公開として進める

報告第18号、令和6年度「全国学力・学習状況調査」結果(速報)について説明を求める。

以下、非公開。

(石崎教育長) ここで非公開を解く。

続いて、報告第19号、令和6年度総合体育大会(県大会)の成績の報告について、説明を求める。

(石島学校教育課長) 資料に基づき、令和6年度総合体育大会(県大会)の成績の報告について説明を行う。

- (石崎教育長) 質疑等はあるか。
今年、関東大会はどのブロックで開催されるのか。
- (石島学校教育課長) 種目によって違いがあるが、千葉県が中心である。
- (石崎教育長) 全国はどこになるか。
- (石島学校教育課長) 今年度は北陸３県、新潟県、長野県で開催される。
- (石崎教育長) 他、質疑等はあるか。（特になし）
続いて、報告第２０号、令和５年度一般財団法人グリムの里いしばしの経営状況報告書について、説明を求める。
- (野口生涯学習文化課長) 資料に基づき、令和５年度一般財団法人グリムの里いしばしの経営状況報告書について説明を行う。
- (石崎教育長) 質疑等はあるか。（特になし）
続いて、報告第２１号、石橋高校野球部甲子園出場に係る対応について、説明を求める。
- (根本スポーツ振興課長) 資料に基づき、石橋高校野球部甲子園出場に係る対応について説明を行う。
- (石崎教育長) 質疑等はあるか。（特になし）

6. 議事

- (石崎教育長) ここで諮る。議案第２３号及び議案第２５号については、個人情報に含まれる案件、人事に関する案件であるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第１４条第７項の規定により、非公開として進めたいと思うが、よろしいか。（全委員承認）
それでは、議案第２３号及び議案第２５号について非公開として進める。
続いて諮る。会議の円滑な進行のため、当該議案の順番を入れ替え議案第２３号の次に議案第２５号を審議することとしたと思うが、よろしいか。（全委員承認）
まず、議案第２３号、令和６年度下野市児童表彰被表彰候補児童の内申について、説明を求める。

以下、非公開

- (石崎教育長) 議案第２３号を決定してよろしいか。（全委員承認）
議案第２３号は原案のとおり決定する。
続いて、議案第２５号、令和６年度下野市スクールアシスタントの任用について、説明を求める。

以下、非公開

(石崎教育長)

議案第25号を決定してよろしいか。(全委員承認)
議案第25号は原案のとおり決定する。
ここで、非公開を解く。

(米井教育総務課長)

続いて、議案第24号、令和6年度下野市教育委員会点検・評価報告書の作成について、説明を求める。

(石崎教育長)

資料に基づき、説明を行う。
質疑等はあるか。

私から、昨年度も指摘しているが、スポーツ振興課のスポーツ振興事業のように、中心的・重点的な事業を評価対象とした方が良い。学校教育課であれば、学力の向上や不登校対策、小中一貫教育の推進など。加えて、予算額と決算額の差が大きい事業は何かしら改善点を洗い出して改善するように。

他に質疑等はあるか。

(佐間田委員)

報告書31ページの学校教育課「児童生徒英語教育推進事業」について、「海外の学校(子供たち)との交流をZoom等を活用することで実現してはどうか」という意見がある。ドイツの学校との実現はできないか。

(石島学校教育課長)

ドイツとは時差があり難しい点がある。今回の意見については、ALTにフィリピン出身者が多く、時差が少ないことから提案されたものである。ALTの委託業者と実現可能か検討を進めていく必要があると考えている。

(佐間田委員)

ぜひ検討を進めてほしい。

(石崎教育長)

まずはやってみようというところから。フィリピンよりも、本巢市の教育長とも以前にZoomでの交流をやりたいと話していた。そこでノウハウができたうえで海外とやってみようと思う。もう少しお待ちいただきたい。

他に質疑等はあるか。

(石嶋委員)

報告書35ページの下野ジュニアリーダースクラブの会員の減少について理由・原因等は把握しているか。

(野口生涯学習文化課長)

年代ごとに差があり、卒業生が抜けた後に新しい人が入ってこないと聞いている。

(石崎教育長)

構造的な問題やトラブルがあったのか。

(野口生涯学習文化課長)

トラブル等があったわけではない。

(石崎教育長)

他に質疑等はあるか。(特になし)

続いて、報告第26号、令和5年度下野市公民館評価報告書について、説明を求める。

(野口生涯学習文化課長)

資料に基づき、説明を行う。

(石崎教育長)

質疑等はあるか。

私からまず1点、報告書3ページの国分寺公民館の利用人数について、利用件数は87%に減っているが利用人数は13

- 8%増えている。他の2館と比べて顕著な数値である。それと、3ページと4ページの利用人数の数値が異なっている。少なくとも数値は間違っていると思うのでもう一度確認するように。
- (野口生涯学習文化課長) 中央コミュニティの利用が人数は含まれているが件数に入っていないためと報告を受けている。後ほど修正する。
- (石崎教育長) 他に質疑等はあるか。(特になし)
- 続いて、報告第27号、令和5年度下野市立図書館評価報告書について、説明を求める。
- (野口生涯学習文化課長) 資料に基づき、説明を行う。
- (石崎教育長) 質疑等はあるか。
- (永山委員) 評価をしている方法が違うのでやむを得ないと思うが、先ほどの公民館の評価は非常にAが多く、図書館の評価はほとんどがB評価となっている。市民が見たときに公民館と図書館の評価の差を感じるのではないか。
- (野口生涯学習文化課長) 公民館の評価ではAを多くつけられているが、Bが悪いというわけではなく、平均以上にはできているという評価である。
- (永山委員) 私の印象では、図書館の評価において、概ね良い場合にはBで、特に顕著に素晴らしい場合にはAという評価をつけているところから、このような評価に落ち着くのが一般的だと思う。評価する団体が違うので、評価の差が生じるのはやむを得ないと思うが、どうなのかと思うところがある。
- (石嶋委員) Aの評価基準について、図書館は「目標水準をはるかに超える」だが、公民館は「目標水準を超える」となっている。「はるかに」の有無で大きく変わってくるので、可能であれば評価基準を統一したほうが良いと思う。
- (永山委員) 評価する団体が異なれば結果が変わるのは仕方がないが、諮問する段階である程度区切りを統一したほうが良い。
- (野口生涯学習文化課長) なるべく基準を揃えるように検討したい。
- (石崎教育長) 一つよいか。公民館の評価は2ページに基準が記載されているが、評価が分かれたときに機械的に評価をするように定まっている。図書館の評価も公民館の評価に合わせることはできないか。
- (野口生涯学習文化課長) 評価基準については委員と相談して検討したい。
- (石崎教育長) 公表するにあたって、片一方はAばかり片一方はBばかりの評価では、市民が見たときに疑問を抱くので、基準について検討をお願いしたい。
- (石崎教育長) 質疑等はあるか。(特になし)
- 続いて、その他に移る。

7. その他

- (石崎教育長) 事務局より連絡事項等あるか。
(根本スポーツ振興課長) 全国レクリエーション大会2024とちぎ「キンボールスポーツ」について説明。
- (石崎教育長) 教育委員が出席する場合の駐車場・席はどうか。
(根本スポーツ振興課長) 出席される方には用意できる。
- (石崎教育長) 開会式の所要時間は。
(根本スポーツ振興課長) 30分程度を予定している。
- (石崎教育長) 他に質疑等はあるか。(特になし)
事務局より他にあるか。
- (伊藤文化財課長) 第15回国指定史跡下野薬師寺エゴマ灯明の会について説明。
(石崎教育長) 教育委員が来られる場合は下野薬師寺歴史館に駐車できるか。
(伊藤文化財課長) 下野薬師寺歴史館の駐車場と薬師寺幼稚園の駐車場の一部を開放する。歴史館に来ていただければわかると思う。
- (石崎教育長) 他に質疑等はあるか。(特になし)
事務局より他にあるか。(特になし)
教育委員の皆様から連絡事項等はあるか。
- (佐間田委員) 今年も広島への派遣事業が行われたが、そこでの体験を各中学校で共有してもらいたい。報告会で報告して終わりではなく、例えばジュニアリーダースクラブと関わりを持つなど、その後に繋がるようなことをしてほしい。
- (石崎教育長) そのとおりだと思う。広島への平和派遣事業も高松市小学生親善交流団受入事業もそう。派遣事業は教育委員会が実施主体ではないが、教育委員会として学校教育課や生涯学習文化課等で生徒の貴重な経験を活かせると思う。
- (佐間田委員) そういった生徒の経験を活かして市の行事を盛り上げることができるのではないかと思う。
- (石崎教育長) その他教育委員から何かあるか。(特になし)
以上でよろしいか。(全委員承認)
- (厚木教育総務課課長補佐) それでは、次回の開催日程について、事務局に説明を求める。
次回の教育委員会定例会は、令和6年9月18日(水曜日)午後1時30分から、教育委員会室で開催を予定している。

8. 閉会

- (石崎教育長) 以上をもって、令和6年度第5回教育委員会定例会を閉会する。

(午後5時10分閉会)

議事録作成者

議事録署名人

議事録署名人